

妊婦健診時の尿比重と妊娠高血圧症候群に関する

臨床研究のお知らせ

恵寿総合病院

研究の目的

妊娠高血圧症候群とは、妊娠により高血圧症を起こす状態で、妊産婦死亡の原因にもなり得るため、発症を予測し、早めに対処することが重要です。当院では、妊婦健診の際に確認している尿検査やその他の情報から、妊娠高血圧症候群を起こしやすい人を早期発見できないかどうかについて、調べる研究を行います。

研究の方法

当院で該当患者さんに関するデータを収集、解析します。

以下の患者さんの該当通院・入院期間中のカルテを拝見いたします。

- 2014年12月1日から2019年3月31日までの間に当院で妊婦健診受診及び入院なさった方

以下の方は対象から除外されます。

- 妊娠中に他院から転院してこられた方

以下の情報を集めます。

- 基本的な情報：年齢、基礎疾患、診断名など
- 身体所見：体重、血圧、脈拍、浮腫など
- 尿検査、血液検査値、超音波所見など

プライバシーの保護

データ収集の際には、患者さん個人を特定しうる情報（個人識別情報）は院内で厳重に管理致します。個人が特定されないよう匿名化した上でデータの解析を行います。この研究の成果は、学会や医学雑誌などに発表する予定ですが、その際にあなたのお名前や身元などが明らかになることはありません。また、この研究は当院の倫理委員会の承認を得ており、患者さんの権利が守られることが確認されています。

研究担当者および連絡先

この研究に関してご質問がある場合や、対象となる方でご自身の診療情報などが研究に利用されることを希望されない場合はお手数ですが以下の連絡先へご連絡ください。

研究責任者：恵寿総合病院 家族みんなの医療センター 産婦人科 医師 高多佑佳

連絡先：電話 0767-52-3211 E-mail: yuuka.takata@keiju.co.jp